

第4章 地域別構想で設定した北部中心核地域の「地域の都市づくりの目標」については、第2回地域別市民会議で地域の皆さまから挙がった以下のキーワードも参考としながら設定を行いました。

学区	渋川	大路	草津
住環境	○快適な環境が確保され、住み続けたいと思うまち		
道路・交通	○コンパクトシティ ○スマートシティ ○利便性の高い快適な住環境	○公共交通機関の充実を図り、車の所有を減らす(環境にも良く、車の渋滞が解消される。高齢者の運転によるリスクも減る)	○草津市全体的に道が狭い ○北、南の道路が3本しかない
安全	○セキュリティシティ ○安心安全、住みたい住み続けたいと思える草津市 ○安全な交通環境 ○防災・減災 ○安全・安心	○安全安心のまちづくり(ルールを守るまちづくり) ○南海トラフは必ず起こります。その際の対応を視野に入れ、啓蒙が必要と考えます。自助が一番です	○旧本町の空き家対策
地域歴史・資源	○歴史と文化の香る空間		
自然・農業			
地域活動・にぎわい	○市民の声としては、人と人との交流や地域活動に関する項目については、関心が薄いようですね。今後の町内会の在り方についてどう取り組んで行くかですね。		○「次世代につなぐ」の文言は盛り込みたい
その他	○「～し続ける」ということが大切だと思うので、歴史資源を魅力として活かしながら、住・商の共生で活力を高め続けるまち	○歴史資源を最大限に活かしながら、住・商の共生が活力と魅力を生み出すまち ○子ども達の郷土愛を醸成するような環境(自然環境に限らない)づくり ○市が誇る伝統文化を活かしながら商業・医療の充実	



(3) 南部中心核地域

ア. 市民アンケート調査

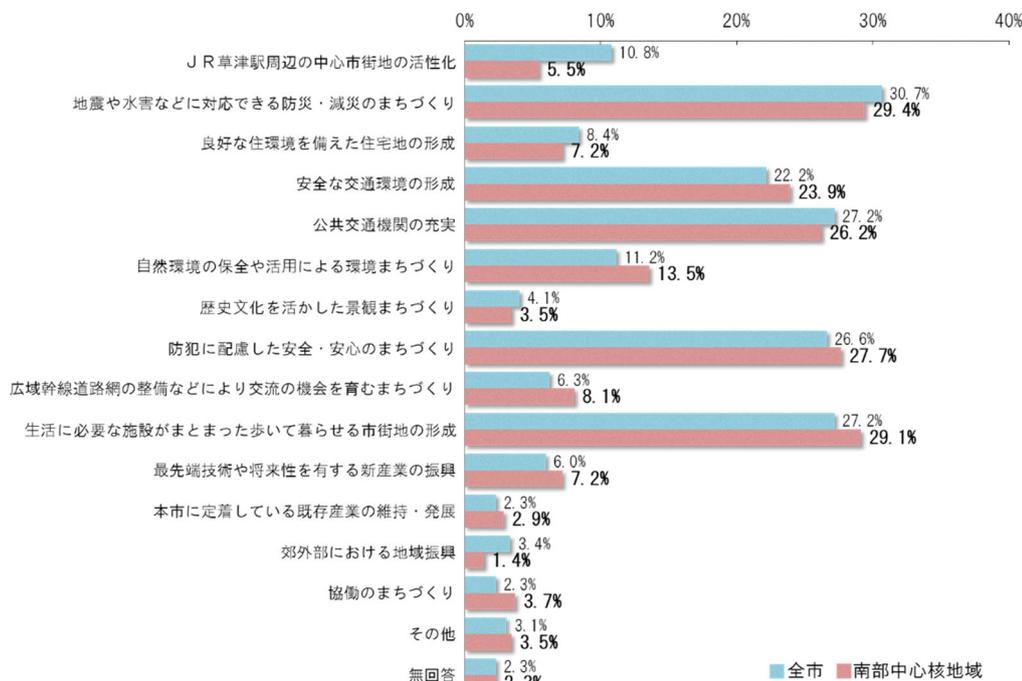
市民アンケート調査において、本地域にお住まいの皆さまの意向としては、次のとおりです。

①重点的に進めるべきまちづくりの分野

回答数が多く、全市の回答割合よりも多い項目は、「生活に必要な施設がまとまった歩いて暮らせる市街地の形成」、「防犯に配慮した安全・安心のまちづくり」、「安全な交通環境の形成」でした。

各学区で最も多い回答数は、志津南学区は「公共交通機関の充実」、矢倉学区は「地震や水害などに対応できる防災・減災のまちづくり」、老上学区は「生活に必要な施設がまとまった歩いて暮らせるまちづくり」、玉川学区は「安全な交通環境の形成」、南笠東学区は「公共交通機関の充実」等でした。

【重点的に進めるべきまちづくりの分野（南部中心核地域）】



※2 つまでの複数回答、回答者数に対する割合

No.	設問	全市	南部中心核地域					
			矢倉	老上	志津南	玉川	南笠東	
1	JR草津駅周辺の中心市街地の活性化	10.8%	5.5%	6.0%	2.4%	2.1%	9.5%	6.4%
2	地震や水害などに対応できる防災・減災のまちづくり	30.7%	29.4%	33.7%	35.3%	25.0%	22.6%	27.7%
3	良好な住環境を備えた住宅地の形成	8.4%	7.2%	9.6%	9.4%	4.2%	6.0%	4.3%
4	安全な交通環境の形成	22.2%	23.9%	21.7%	16.5%	29.2%	34.5%	17.0%
5	公共交通機関の充実	27.2%	26.2%	22.9%	27.1%	37.5%	20.2%	29.8%
6	自然環境の保全や活用による環境まちづくり	11.2%	13.5%	16.9%	10.6%	14.6%	13.1%	12.8%
7	歴史文化を活かした景観まちづくり	4.1%	3.5%	7.2%	1.2%	2.1%	1.2%	6.4%
8	防犯に配慮した安全・安心のまちづくり	26.6%	27.7%	32.5%	23.5%	20.8%	29.8%	29.8%
9	広域幹線道路網の整備などにより交流の機会を育むまちづくり	6.3%	8.1%	2.4%	10.6%	8.3%	11.9%	6.4%
10	生活に必要な施設がまとまった歩いて暮らせる市街地の形成	27.2%	29.1%	25.3%	40.0%	22.9%	25.0%	29.8%
11	最先端技術や将来性を有する新産業の振興	6.0%	7.2%	8.4%	7.1%	4.2%	8.3%	6.4%
12	本市に定着している既存産業の維持・発展	2.3%	2.9%	1.2%	2.4%	2.1%	4.8%	4.3%
13	郊外部における地域振興	3.4%	1.4%	0.0%	1.2%	4.2%	0.0%	4.3%
14	協働のまちづくり	2.3%	3.7%	2.4%	4.7%	12.5%	0.0%	2.1%
15	その他	3.1%	3.5%	3.6%	5.9%	2.1%	2.4%	2.1%
16	無回答	2.3%	2.3%	2.4%	0.0%	4.2%	2.4%	4.3%

※赤色は全市での回答割合よりも高い箇所

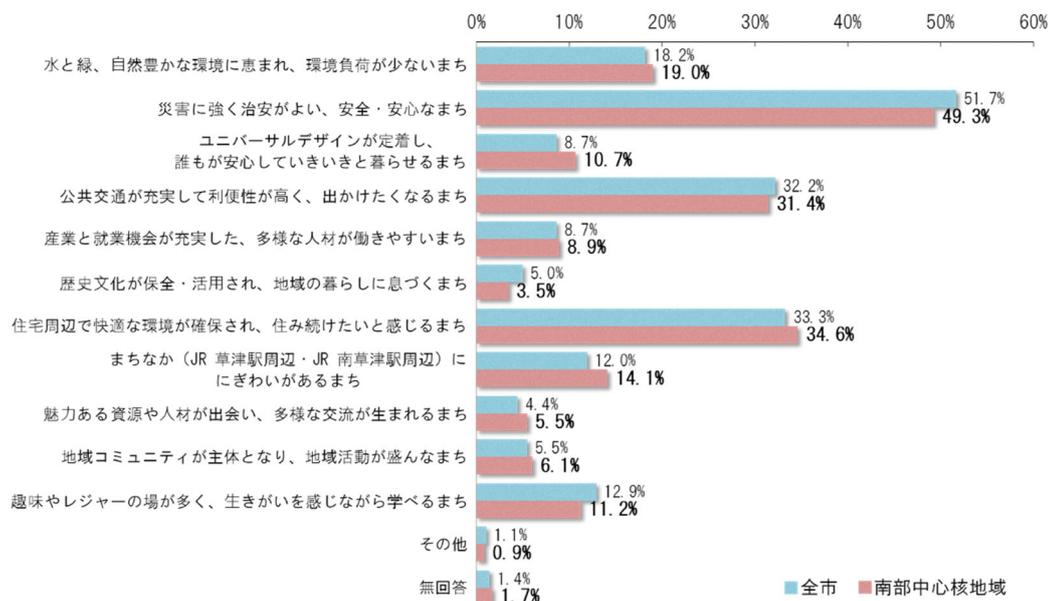


②目指すべきまちの将来像

回答数が多く、全市の回答割合よりも多い項目は、「住宅周辺で快適な環境が確保され、住み続けたいと感じるまち」でした。

各学区で最も多い回答数は、志津南学区、矢倉学区、老上学区、玉川学区で「災害に強く治安がよい、安全・安心なまち」、南笠東学区は「公共交通が充実して利便性が高く、出かけたいまち」でした。

【目指すべきまちの将来像（南部中心核地域）】



※2 つまでの複数回答、回答者数に対する割合

No.	設問	全市	南部中心核地域					
			矢倉	老上	志津南	玉川	南笠東	
1	水と緑、自然豊かな環境に恵まれ、環境負荷が少ないまち	18.2%	19.0%	16.9%	18.8%	22.9%	16.7%	23.4%
2	災害に強く治安がよい、安全・安心なまち	51.7%	49.3%	56.6%	42.4%	50.0%	50.0%	46.8%
3	ユニバーサルデザインが定着し、誰もが安心していきいきと暮らせるまち	8.7%	10.7%	9.6%	15.3%	2.1%	11.9%	10.6%
4	公共交通が充実して利便性が高く、出かけたいまち	32.2%	31.4%	25.3%	25.9%	41.7%	27.4%	48.9%
5	産業と就業機会が充実した、多様な人材が働きやすいまち	8.7%	8.9%	12.0%	9.4%	10.4%	6.0%	6.4%
6	歴史文化が保全・活用され、地域の暮らしに息づくまち	5.0%	3.5%	7.2%	1.2%	2.1%	3.6%	2.1%
7	住宅周辺で快適な環境が確保され、住み続けたいと感じるまち	33.3%	34.6%	37.3%	38.8%	35.4%	31.0%	27.7%
8	まちなか（JR 草津駅周辺・JR 南草津駅周辺）にぎわいがあるまち	12.0%	14.1%	10.8%	17.6%	2.1%	26.2%	4.3%
9	魅力ある資源や人材が出会い、多様な交流が生まれるまち	4.4%	5.5%	6.0%	7.1%	2.1%	6.0%	4.3%
10	地域コミュニティが主体となり、地域活動が盛んなまち	5.5%	6.1%	2.4%	5.9%	14.6%	3.6%	8.5%
11	趣味やレジャーの場が多く、生きがいを感じながら学べるまち	12.9%	11.2%	10.8%	10.6%	8.3%	11.9%	14.9%
12	その他	1.1%	0.9%	1.2%	1.2%	2.1%	0.0%	0.0%
13	無回答	1.4%	1.7%	1.2%	2.4%	2.1%	2.4%	0.0%

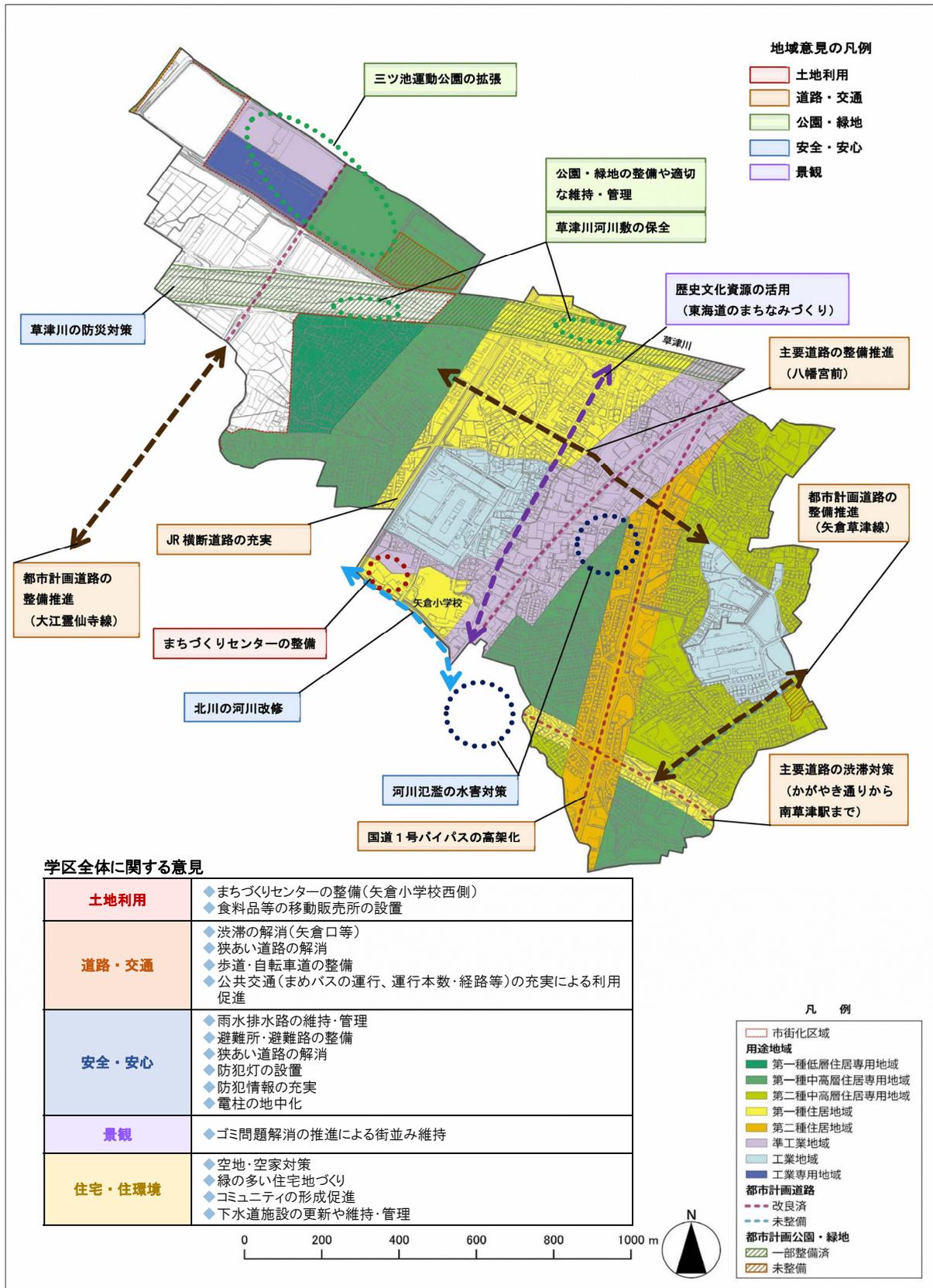
※赤色は全市での回答割合よりも高い箇所



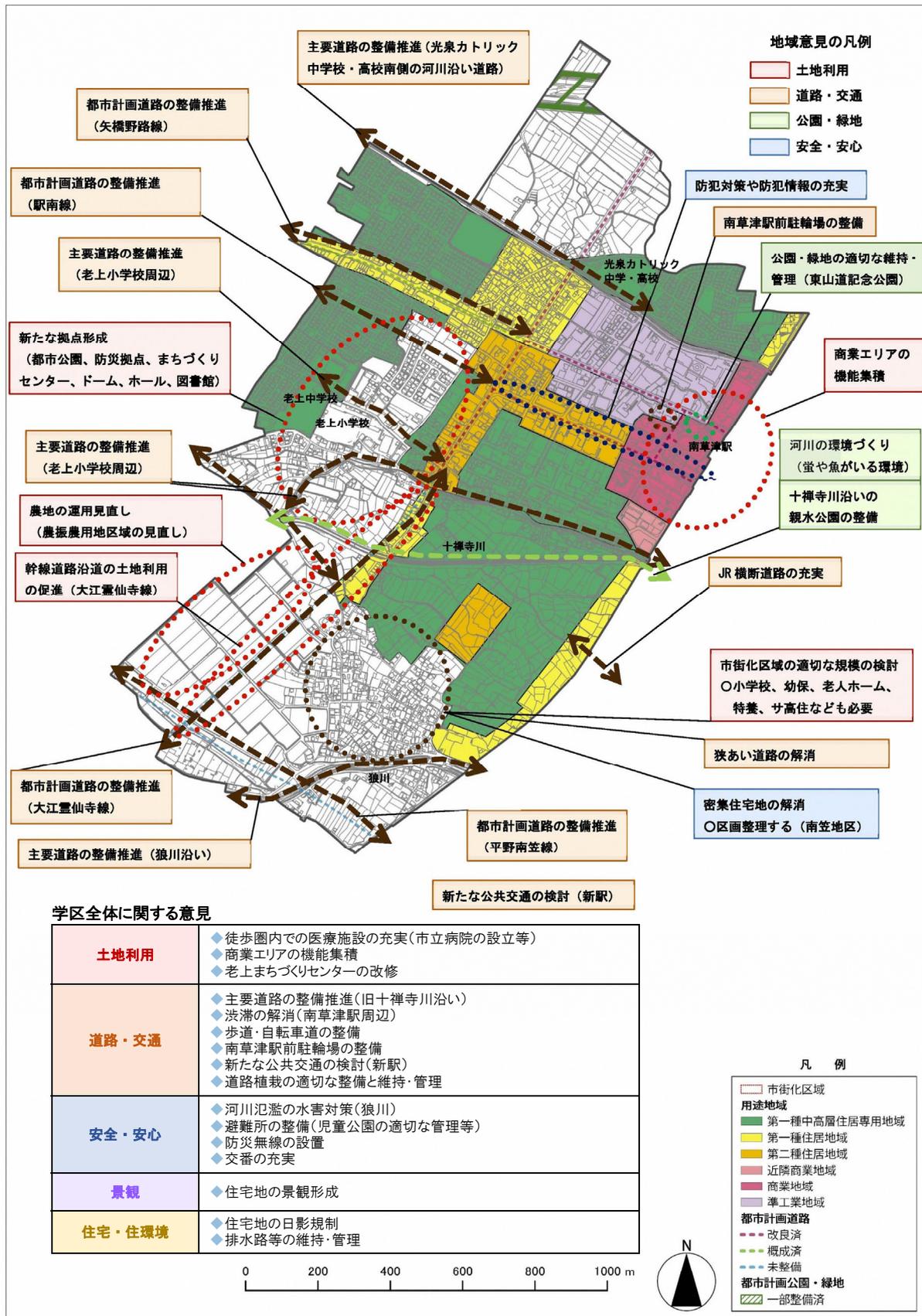
イ. 地域別市民会議

第1～3回地域別市民会議で本地域にお住まいの皆さまからいただいた御意見は次のとおりです。

【地域からいただいた御意見（矢倉学区）】



【地域からいただいた御意見（老上学区）】



【地域からいただいた御意見（志津南学区）】

